

訪 問 記 録

レアメタル資源再生技術研究会

会 社 名	株式会社マテック	訪 問 日	平成 26 年 11 月 17 日 (金)
訪 問 者	会長 藤田豊久、理事 岩田和也、理事 河邊憲次、事務局 菱川幸雄		
対 応 者	石狩支店 営業部長 井利文孝様、第 20A 工場次長 佐藤輝様、 第 20A 工場課長 鈴木寛様		
会 社 概 要 企 業 デ ー タ	住 所：北海道石狩市新港南 1 丁目 22-68 代 表 者：代表取締役 杉山博康 資 本 金：9,600 万円 従業員数：353 名 (2014 年 1 月現在) H P：http://www.matec-inc.co.jp/		TEL：0133-77-5545 FAX：0133-60-2882
事 業 概 要	マテックは、自然から得られる天然資源を“第 1 の資源”、人間の作り出す加工物、加工原料を“第 2 の資源”、そしてリサイクル可能なすべての物質や廃棄物を“第 3 の資源”と考え、積極的な資源の創造（マテリアルクリエーション）にチャレンジしている。 総合的な資源リサイクル、リユース・リサイクル品の販売、法令を遵守した廃棄物処理、計量証明事業、リサイクル・環境対策に関する啓発活動などを事業内容として、第 3 資源創造開発企業として、あらゆる資源の再生・創造・開発に努力している。		
会 長 の 訪 問 後 記	<p>当日は例年になく早い雪の降る中、北海道の石狩湾に面するリサイクル施設を見学させて頂いた。地域がら積雪を避けるため、処理施設は大きな建屋の中にあり、自動車解体リサイクル施設、OA 機器解体リサイクル施設では各種の国内外の破碎機、振動篩、磁選機、非鉄選別機が効率よく配置されていた。プラスチック類からの RPF 製造施設も設置され、効率的なりサイクルエリアとなっている。ここでは、北海道の各所から使用済み自動車や家電製品を集めている。収集はリサイクル施設にとって極めて重要であるが、同社では無人資源回収施設「じゅんかんコンビニ 24」を設置し、消費者自らが手軽に家電製品等運び、回収する仕組みを作っている。この仕組みにより家庭に埋もれている金属製品を回収できるので、今後、収集しやすい法体系の整備が望まれる。ご発展を期待し、見学させて頂いたことを深謝する。</p> 		